事例01　290点合格者つかじの再現答案：73点

第1問（20点）
研究開発型企業であるA社が、相対的に規模の小さな市場をターゲットとしているのはなぜか、その理由を、競争戦略の視点から100字以内で答えよ。

【再現答案】

理由は、①ニッチ市場で電子機器開発に特化することで大手との競争回避、②生産や販売を他社に委託し経営資源を集中することで差別化可能、③複数のニッチ市場に製品投下可能であり経営リスク分散可能、である為。

第2問（40点）　設問(1)
"A社の事業展開について、以下の設問に答えよ。
（設問1）
A社は創業以来、最終消費者に向けた製品開発にあまり力点を置いてこなかった、A社の人員構成から考えて、その理由を100字以内で答えよ。"

【再現答案】

理由は、A社社員の9割が技術者であり営業力や生産力が弱く、①大規模な宣伝や大量生産が必要な最終消費者向け製品に対応不可、②高精度製品開発可能な強みの技術力が最終消費者向け製品では生かせない、為。

（設問2）
A社長は経営危機に直面した時に、それまでとは異なる考え方に立って、複写機関連製品事業に着手した。それ以前に同社が開発してきた製品の事業特性と、複写機関連製品の事業特性には、どのような違いがあるか。100字以内で答えよ。

【再現答案】

複写機関連製品はそれ以前の検品装置等の売り切り型製品と異なり①販売後も複合機部品・トナー等の消耗品販売で継続・安定収入得られ事業の柱となり得る、②市場縮小で同業者撤退の中ニッチ市場でシェア拡大機会有。

第３問（20 点）
A 社の組織改編にはどのような目的があったか。100 字以内で答えよ。

【再現答案】

目的は、①情報通信技術進歩による事務機器市場変化に対応し、②社長主導で受け身の製品開発から時流を先読みし各製品グループでの迅速な市場対応・専門化した製品開発可能とし、③複写機以外の柱育成し売上拡大。

第４問（20 点）
A 社が、社員のチャレンジ精神や独創性を維持していくために、金銭的・物理的インセンティブの提供以外に、どのようなことに取り組むべきか。中小企業診断士として、100 字以内で答えよ。

【再現答案】

チャレンジ精神維持の為①技術者が新製品・研究提案できる制度設け挑戦促し、②表彰制度設け意欲向上、③配置転換と教育で視野拡大。独創性維持の為①他グループとの交流促し議論活性化、②社外研修で新技術習得促す。